

令和8年度 宮城県仙台西高等学校「志教育」年間指導計画(案)

3つの視点		かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす				
各教科指導目標	国語	○	○	○	地理歴史	○	○	○	公民	○	○	○	数学	○	○	○	理科	○	○	○
	国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに思考力や想像力を伸ばし、総合的な言語能力や読書に親しむ態度を養う。				我が国及び世界各国の歴史・文化・風土を尊重しながら、異文化理解を深め、国際社会に積極的に貢献するような資質を養う。				現代社会のしくみを考察し、先哲の考えを取り入れながら他者を尊重し、主体的に社会に貢献しようとする公民的資質を養う。				数学的活動を通して、様々な事象を数学的に考察し表現する能力を高め、数学的根拠に基づいて判断する力と問題解決能力を育てる。				科学的に探究する能力と態度を身に付けることにより社会の変化や、環境問題に対応できる能力を育成する。			
	保健体育	○	○	○	芸術	○	○	○	外国語	○	○	○	家庭	○	○	○	情報	○	○	○
	心と体を一体としてとらえ、主体的、合理的、計画的な実践を通して、健やかな心身の育成を図り、生涯を通して明るく豊かで活力のある生活を営む態度を育てる。				芸術の幅広い活動をおとし、生涯にわたり芸術を愛好する心情を育てるとともに豊かな情操を養う。				外国語を通じて積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成し、情報や考えを的確に理解したり伝えたりする能力を養う。				社会と家庭と個人のかかわりに理解を深め、生活に必要な知識と技術を取得させ、男女が協力して生活を創造する能力と実践的な態度を育てる。				ICT機器の活用を通して、情報化社会で求められる知識やモラル、基礎技能を身に付けさせ情報化社会において主体的に対応できる態度を育てる。			
学年共通					かかわる	もどめる	はたす	各学年指導目標												
指導内容	①自主的学習の習慣化				○	○	◎	1年	1. 基本的生活習慣の確立と校内活動への積極的な取組 2. 目的意識をもった高校生活の実践 3. 人生設計に基づく進路目標の設定											
	②学習と諸活動の両立				○	○	◎		2年	1. 高校生として、自律的な行動が出来るようになる 2. 毎日の家庭学習を習慣化させる 3. 将来を見据えた進路目標を決定させる										
	③主体的・自律的な行動				○	○	○	3年		1. 社会に出て通用する行動が出来るようになる 2. 具体的目標を掲げて、自主的学習の習慣化と学力の向上を図る 3. 現状を把握し、能力と適性に応じた進路目標を達成させる										
	④諸活動でのリーダー育成				○	○	○			3年	1. 社会に出て通用する行動が出来るようになる 2. 具体的目標を掲げて、自主的学習の習慣化と学力の向上を図る 3. 現状を把握し、能力と適性に応じた進路目標を達成させる									
	⑤学習環境～清掃と整理整頓				○	○	○	3年	1. 社会に出て通用する行動が出来るようになる 2. 具体的目標を掲げて、自主的学習の習慣化と学力の向上を図る 3. 現状を把握し、能力と適性に応じた進路目標を達成させる											
	⑥交通マナー～通学時の法規遵守				○	○	○		3年	1. 社会に出て通用する行動が出来るようになる 2. 具体的目標を掲げて、自主的学習の習慣化と学力の向上を図る 3. 現状を把握し、能力と適性に応じた進路目標を達成させる										
指導内容					ねらい			指導教科等		実施時期	時数	かかわる	もどめる	はたす						
1年	スタディサポートと模試活用				学習習慣・偏差値・学習の理解度・生活状況を振り返り、目標を立てる			その他	通年	1	○	◎	○							
	進路適性検査・職業調べ				自己を理解し、様々な職業の情報を集め、自らの生き方を探究する			総合的な探究の時間	6月	1	○	○	○							
	文理(科目)選択				将来の進路希望や自己理解をもとに、次年度の科目選択をする			総合的な探究の時間	6月	4	○	○	○							
	進路決定プロセス				自己の進路実現に向け、様々な職業についての見聞を深め自己の職業観を養成する			総合的な探究の時間	9月	2	○	○	○							
	進路別オリエンテーション				職業や職種、学部学科を理解し、進路実現の方策を探究する			総合的な探究の時間	11月	2	○	○	○							
	課題探究(SDGs)				自己探究型課題学習を通し、自己の能力・適性を判断し、自身の進路適性の一助とする			総合的な探究の時間	11月～2月	9	○	◎	○							
2年	スタディサポートと模試の活用				学習習慣・偏差値・学習の理解度・生活状況を振り返り、目標を立てる			総合的な探究の時間	通年	1	○	○	○							
	進路体験学習、オープンキャンパス参加				夏季休業中にインターンシップや専門学校実習体験に参加し、各自の進路の理解を深める			総合的な探究の時間	6月～8月	6	○	○	○							
	志望理由書の作成				各自の進路にあわせ、志望理由書を作成し、進路意識を高める			総合的な探究の時間	9月～11月	5	○	○	○							
	3年生の進路に学ぶ				先輩の体験談を聞き、進路目標の参考にするとともに、進路意識の高揚に努める			総合的な探究の時間	3月	2	○	○	○							
3年	進路別ガイダンス				自分の進路に合わせた具体的な説明により、進路意識の高揚を図る			総合的な探究の時間	5月	2	○	○	○							
	企業説明会				ハローワーク主催の企業説明会に出席し、就職希望者の意識高揚を図る			総合的な探究の時間	7月	1	○	○	○							
	進路研究				それぞれの進路に応じた課題に取り組み、進路目標達成の実力を養成する			総合的な探究の時間	5月～11月	10	○	○	○							
									合計時数	46										